

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社 原口電設

代表取締役 原口 大知

西暦2024年9月

当社の重点目標

交通インフラの整備と環境負荷の低減に貢献

弊社は、鉄道やプラントなどの大規模な電気設備工事に不可欠な高電圧ケーブルの敷設を中心に行う電気設備会社です。生活に必要不可欠な交通インフラの整備に貢献するとともに、飛行機や自動車に比べてCO₂排出量の少ない鉄道関連の設備維持を通じて、環境負荷の低減に貢献して参ります。



ワークライフバランスを重視した職場環境の整備

職人ひとり一人が施工方法を考え、作業を行い、さらにより施工方法に気づき、作業を行うという試行錯誤を繰り返し、より高い施工能力を身に付けられる働き方を推進しております。高い施工能力で生産性を向上し、残業削減や休暇取得促進にも取組み、ワークライフバランスを重視した職場環境の整備に努めて参ります。



自律的に成長できる環境を整え、地域の雇用創出にも貢献

従業員が自身の成長をイメージしやすいように、個々のキャリアマップを作成しており、自律的に成長できる環境整備を行っております。また、地元学生を対象にした会社見学会を行っており、地域学生に対する学びの機会の提供と、地域の雇用創出に貢献して参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)



尼崎信用金庫

AMASHIN